

# 令和6年学力検査

## 全 日 制 課 程

### 第 2 時 限 問 題

#### 数 学

検査時間 10時20分から11時05分まで

「解答始め」という指示があるまで、次の注意をよく読みなさい。

#### 注 意

- (1) 解答用紙は、この問題用紙とは別になっています。
- (2) 「解答始め」という指示で、すぐこの表紙に受検番号を書きなさい。続いて、解答用紙に氏名と受検番号を書き、受検番号についてはマーク欄も塗りつぶしなさい。
- (3) 問題は(1)ページから(5)ページまであります。(5)ページの次は白紙になっています。受検番号を記入したあと、問題の各ページを確かめ、不備のある場合は手をあげて申し出なさい。
- (4) 余白や白紙のページは、計算などに使ってもよろしい。
- (5) 答えは全て解答用紙のマーク欄を塗りつぶしなさい。
- (6) 印刷の文字が不鮮明なときは、手をあげて質問してもよろしい。
- (7) 「解答やめ」という指示で、解答することをやめ、解答用紙と問題用紙を別々にして机の上に置きなさい。

受検番号	第	番
------	---	---

# 数 学

1 次の(1)から(10)までの問い合わせに答えなさい。

(1)  $4 \times (-3) - (-6) \div 3$  を計算した結果として正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア -14

イ -10

ウ -2

エ 4

(2)  $\frac{-2x+1}{4} - \frac{x-3}{3}$  を計算した結果として正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア  $-10x+15$

イ  $\frac{-10x-9}{12}$

ウ  $\frac{-10x+15}{12}$

エ  $\frac{-5x+5}{2}$

(3)  $(6a^2b - 12ab^2) \div \frac{2}{3}ab$  を計算した結果として正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア  $-9ab$

イ  $4a - 8b$

ウ  $9a - 2b$

エ  $9a - 18b$

(4)  $x = \sqrt{3} + \sqrt{2}$  ,  $y = \sqrt{3} - \sqrt{2}$  のとき、 $x^2 + xy - y^2$  の値として正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア 1

イ 11

ウ  $4\sqrt{6} + 1$

エ  $4\sqrt{6} + 11$

(5) 方程式  $(x+3)^2 - 11 = 5(x+2)$  の解として正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア  $x = -4, -3$

イ  $x = -4, 3$

ウ  $x = -3, 4$

エ  $x = 3, 4$

(6) 1個  $a$  g のトマト 3 個、1本  $b$  g のきゅうり 2 本をあわせた重さが 900 g より軽いという関係を表している不等式を、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア  $3a + 2b \leq 900$

イ  $3a + 2b < 900$

ウ  $3a + 2b \geq 900$

エ  $3a + 2b > 900$

(7)  $y$  が  $x$  に反比例し、 $x = 4$  のとき  $y = 3$  である関数のグラフ上の点で、 $x$  座標と  $y$  座標がともに整数であり、 $x$  座標が  $y$  座標よりも小さい点は何個あるか、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア 1個

イ 2個

ウ 3個

エ 6個

(8) 平方根について正しく述べたものを、次のアからカまでの中から二つ選びなさい。

ただし、マーク欄は1行につき一つだけ塗りつぶすこと。

ア 64 の平方根は ±8 である。

イ  $\sqrt{16}$  は ±4 である。

ウ  $\sqrt{(-6)^2}$  は -6 である。

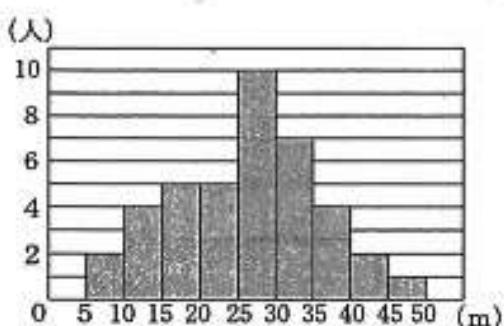
エ  $\sqrt{16} - \sqrt{9}$  は  $\sqrt{7}$  である。

オ  $\sqrt{3} \times 5$  は  $\sqrt{15}$  である。

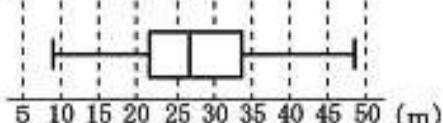
カ  $\sqrt{21} \div \sqrt{7}$  は  $\sqrt{3}$  である。

(9) 図は、小学校6年生40人のソフトボール投げの記録を整理し、ヒストグラムで表したものである。

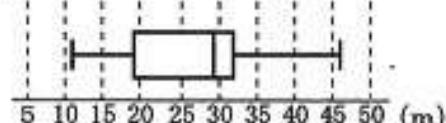
この記録を箱ひげ図で表したとき、最も適当な図を、次のアからエまでの中から選びなさい。



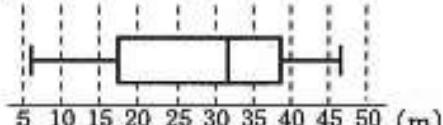
ア



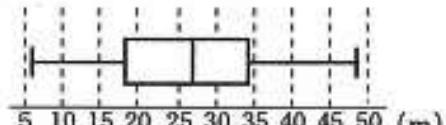
イ



ウ



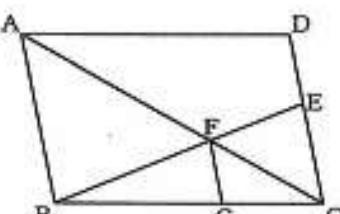
エ



(10) 図で、四角形ABCDは平行四辺形、Eは辺DC上の点で  $DE : EC = 2 : 3$  である。また、Fは線分ACとEBとの交点、Gは辺BC上の一地点で、 $AB // FG$  である。

$AB = 10\text{ cm}$  のとき、線分FGの長さは何cmか、

次のアからエまでの中から一つ選びなさい。



ア 3cm

イ  $\frac{18}{5}\text{ cm}$

ウ  $\frac{15}{4}\text{ cm}$

エ 4cm

2 次の(1)から(3)までの問い合わせに答えなさい。

(1) 数字2、3、4、5、6、7を書いたカードが1枚ずつある。この6枚のカードをよくきて、1枚ずつ2回続けて取り出す。1回目に取り出したカードに書かれている数を $a$ とし、2回目に取り出したカードに書かれている数を $b$ とする。

このとき、次の①から⑤までのことがらのうち、起こる確率が等しいことがらの組み合わせとして正しいものを、下のアからコまでの中から一つ選びなさい。

①  $a+b$  が偶数

②  $a-b$  が正の数

③  $ab$  が奇数

④  $a$  が  $b$  の約数

⑤  $a$  と  $b$  がともに素数

ア ①、②

イ ①、③

ウ ①、④

エ ①、⑤

オ ②、③

カ ②、④

キ ②、⑤

ク ③、④

ケ ③、⑤

コ ④、⑤

(2) 図で、Oは原点、A、Bは関数 $y=ax^2$ ( $a$ は定数、 $a > 0$ )のグラフ上の点で、 $x$ 座標はそれぞれ2、-3である。

また、Cは $y$ 軸上の点で、 $y$ 座標は $\frac{21}{2}$ であり、Dは線分BAと $y$ 軸との交点である。

$\triangle CBD$ の面積が $\triangle DOA$ の面積の2倍であるとき、 $a$ の値として正しいものを、次のアからオまでの中から一つ選びなさい。

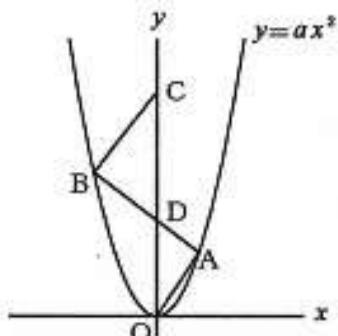
ア  $a = \frac{7}{12}$

イ  $a = \frac{7}{10}$

ウ  $a = \frac{3}{4}$

エ  $a = \frac{7}{9}$

オ  $a = \frac{7}{8}$



(3) A 地点から B 地点までは直線の道で結ばれており、その距離は 600 m である。

弟は、A 地点を出発し、A 地点と B 地点の間を毎分 120 m の速さで 2 往復走った。兄は、弟が A 地点を出発した 1 分後に A 地点を出発し、A 地点と B 地点の間を一定の速さで 3 往復走ったところ、弟が走り終える 1 分前に走り終えた。

このとき、次の①、②の問いに答えなさい。

なお、下の図を必要に応じて使ってもよい。

① 弟が A 地点を出発してから  $x$  分後の、A 地点と弟の間の距離を  $y$  m とするとき、 $x = 6$  のときの  $y$  の値として正しいものを、次のアからカまでの中から一つ選びなさい。

ア  $y = 0$

イ  $y = 120$

ウ  $y = 240$

エ  $y = 360$

オ  $y = 480$

カ  $y = 600$

② 兄が A 地点を出発してから走り終えるまでに、兄と弟がすれ違うのは何回か、次のアからカまでの中から一つ選びなさい。

ただし、兄が弟を追い抜く場合は含めないものとする。

ア 3 回

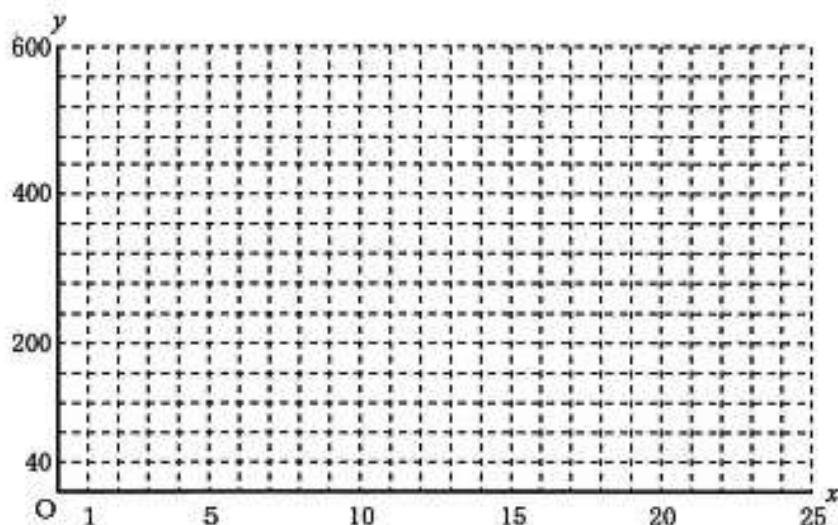
イ 4 回

ウ 5 回

エ 6 回

オ 7 回

カ 8 回



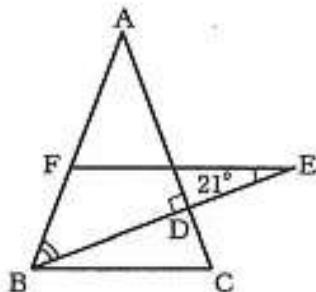
3 次の(1)から(3)までの文章中の [アイ] などに入る数字をそれぞれ答えなさい。

解答方法については、表紙の裏にある【解答上の注意】に従うこと。

ただし、分数は、それ以上約分できない形で、また、根号の中は、最も簡単な数で答えること。

- (1) 図で、△ABCはAB=ACの二等辺三角形、Dは辺AC上  
の点で、AC⊥DBである。また、Eは直線DB上の点、Fは  
点E通り、直線BCに平行な直線と辺ABとの交点である。

∠FEB = 21° のとき、∠ABDの大きさは [アイ] 度である。

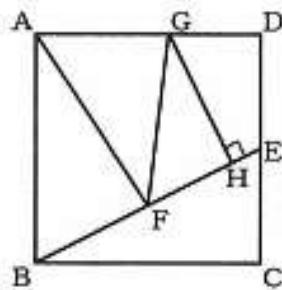


- (2) 図で、四角形ABCDは正方形、Eは辺DCの中点、Fは線  
分EBの中点、Gは辺AD上の点で、∠GAF = ∠GFEである。  
また、Hは線分EB上の点で、∠GHE = 90°である。

AB = 4 cmのとき、

① 線分EFの長さは  $\sqrt{[ア]}$  cmである。

② 線分HFの長さは線分EBの長さの  $\frac{[イ]}{[ウ]}$  倍である。



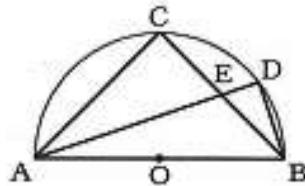
- (3) 図で、CはABを直径とする半円Oの周上の点で、CA=CB  
であり、Dは弧CB上の点で、DA : DB = 3 : 1である。ま  
た、Eは線分CBとDAとの交点である。

CA = 6 cmのとき、

① △DABの面積は  $\frac{[アイ]}{[ウ]}$  cm<sup>2</sup>である。

② △EABを、線分ABを回転の軸として1回転させてでき  
る立体の体積は [エ], [オ]  $\pi$  cm<sup>3</sup>である。

ただし、πは円周率である。



(問題はこれで終わりです。)

## 令和6年学力検査 全日制課程 一般選抜

## 第2時間 数学正答

問題番号		配点		正 答	配点上の注意事項
大問	小問	大問	小問		
1	(1)		1	イ	
	(2)		1	ウ	
	(3)		1	エ	
	(4)		1	ウ	
	(5)	10	1	イ	
	(6)	点	1	イ	
	(7)		1	エ	
	(8)		1	ア、カ	二つともできて1点。
	(9)		1	エ	
	(10)		1	ウ	
2	(1)		2	エ	
	(2)	7	2	ウ	
	①	点	1	オ	
	(3)	②	2	イ	
3	(1)		1	アイ 度	48 度
	①		1	$\sqrt{ア}$ cm	$\sqrt{5}$ cm
	(2)	5	1	$\frac{イ}{ウ}$ 倍	$\frac{3}{8}$ 倍
	②	点	1	$\frac{アイ}{ウ}$ cm <sup>2</sup>	$\frac{54}{5}$ cm <sup>2</sup>
	(3)	①	1	$エ\sqrt{オ}$ π cm <sup>3</sup>	$9\sqrt{2}$ π cm <sup>3</sup>
合 計		22点			